

市民の願いに 市政は変えましょう

市民負担増、くらし破壊の「行財政改革計画」は撤回を

自治体としての
役割を投げ捨て



門川市長

社会的課題の解決、これを税金で、公務員が、行政がやるという時代は終わっている

(2020年9月 「行財政改革推進本部」での幹部職員への訓示)



毎年500億円の財源不足
このままでは
財政破綻しかねない
(2020年11月)

ところが

2021年度
実質102億円の黒字
2022年度 77億円の黒字

ひどすぎる！ 黒字なのに

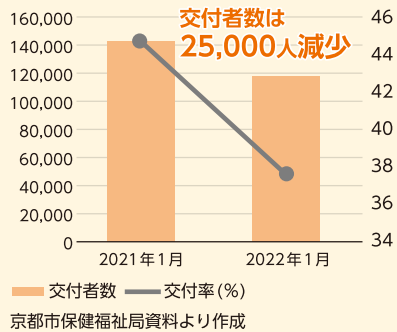
敬老乗車証改悪、
民間保育園補助カットなど
市民負担増の押しつけ

市政を変えれば実現できます

敬老乗車証制度を元に戻す

2022年、敬老乗車証負担金が2倍に引き上げられ、交付申請をあきらめた方が2万5千人も。バス1日券も廃止され、高齢者・市民の生活の足が奪われています。

敬老乗車証、負担金の引き上げで
交付減少



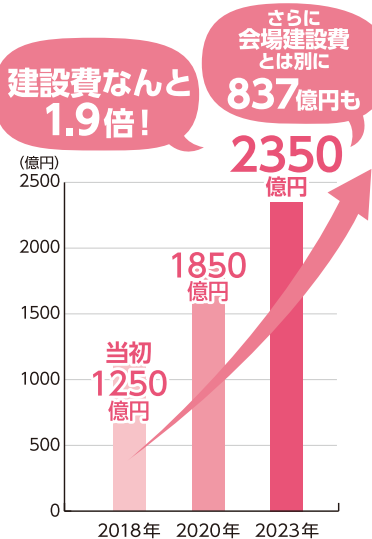
民間保育園補助金13億円の復活

民間保育園補助金が13億円カットされ、4割の保育園で人件費不足となり、保育士の給与、ボーナスカットが行われ、多くの保育士が退職せざるを得なくなりました。子どもたちの保育環境にも影響が出ています。

保育所の保育料、学童保育料の引き下げ

京都市の保育所の保育料は、政令市で1番高い

自公政権と維新が進める 大阪・関西万博は中止を



大阪・関西万博の会場建設費は、2350億円、1.9倍に膨れあがっています。費用は、国、大阪府・市、経済界がそれぞれ3分の1ずつ負担することになっており、大阪以外の私たちにも税金の負担がかかってきます。

そもそも建設予定地の人工島・夢洲は、ごみの最終処分場で、軟弱地盤であり汚染物質が含まれています。さらにパビリオン建設が遅れており、万博工事を「時間外労働の上限規制」の対象外にする動きもあり、違法なことまでやらなければ実現の目途が立たない万博は、中止するしかありません。

日本共産党市会議員団は、「大阪・関西万博中止を求める意見書」を提出しました。

9月市会での意見書採択の結果

件名	提出会派等	共産	自民	維新	公明	立憲	民主	無所属	審議結果
大阪・関西万博の中止を求める意見書の提出について	共産	○	×	×	×	×	×	×	否決

注) 維新=維新・京都・国民市会議員団

ムダな大型開発 北陸新幹線 京都地下延伸計画ストップ!

北陸新幹線京都地下延伸計画は、地下水への影響、大量の残土の処分方針もなし。建設費用は、当初の2兆1千億円から4兆円以上に膨れあがるとも言われています。京都の自然も住環境も財政も壊す、無謀な計画は中止すべきです。



困ったときには、
お気軽にご相談ください
平日10時~17時

日本共産党京都市会議員団

2023年12月 市会報告
京都市中京区河原町御池 京都市役所内

ご意見・ご要望をお寄せ下さい

TEL.075-222-3728 FAX.075-211-2130
E-mail: info@cpgkyoto.jp 京都市会議員団 検索

